ガ

非 本

常 威 樣

7

獨

逸 位置

デ

森林樹種

ガ =

僅 Ħ.

力 y 達

四

五 ラ N

十 植 樣

種 物

位

≥⁄

力

ナ

ィ

ガ

ソ

v

ガ

ガ =

澤山

デ

ア

jν

又すげ屬(Carex)ノ

如

+

r

菅笠或

繩

ヺ

作

jν

利

用

セ

ラ

w

`

者

外

餘

ij

っ

ナ

勢

位

占 限

テ ズ

居

ıν ン 述大べ正

力 -)-

ŀ

云

フ

事 學

> ヲ 科

知 デ

ŋ

置 學

ク

1

۱

誠

=

必

要ナ 學

= =

ŀ

デ

岩シ

之

等閑 學

= ガ

附

ス

v

バ

學 泉

問

۰۰ 後

 ν

且.

湉 何

氣

1

= ν 本

ハ ヲ

F

IJ

ヲ

ガ

7

ŀ

植 w

ラ ×

> ١, セノ

方

面

E

者

ガ 其專

門

關

≥⁄

テ

我

Н

問

世界

學

對

୬⁄

テ

如

ナ

タ左

ダニ 學

口据

カグ

ラル

出所

任ノ

カモ

、タ故順二六年五

序月

|モ立タズ前後モ顚倒シテ居ル幸ニ讀者ノ二十六日ニ横濱青年會館ニ於テ爲シタル

ノ之ヲ諒セラレル講演ノ筆記デエ

ンアコル

ト併 チシ

·乞フ次第デアル 草稿モ持タズ又豫メ腹案トシテモ爲テ居ナ

ク

此

樣 失 地 物

學

間

ラ

從 我 樣 ヲ

テ

其

我

B 云 力

本 フ

植

物

學

ガ カ

外

壆

= ŀ

日 ı

事

ハ

不

斷

ラ常

=

テ

居

w

1

フ

ナ

經

テ

篴 對

= €/

今

地

位

=

ス

=

ナ

ッ

タ

カ

先

ヅ

其

ヺ

手

短

力

=

御

話

ス

植

物學

界

テ 蔄 考

何 同

ナ ジ 樣

w

位

置

H

天然 境ヲ ガ世

ン

長

力 H 加 ŀ

南

北

從

Æ

豐富

デ歐洲

於 歷

ケ 史

第 卷 第十二號

植

研

大正七年五月二十日

植物學界ノ世界ニ於ケル 位

牧 野 富

太

郎

ヺ ν 馴 世 ヲ 專門 界 媝 = ス 於 = w ୬ ケ = テ jν 至 其 地 w 壆 位 コ 問 ハ 常 = ガ 多 從 = 事 考 1 其 **≥**⁄ テ テ v 居 故 居 壆 w ラ 者 ッ ナ シ ケ ハ 常 テ我邦 ν AP = 世 ナ 界 ラ 植 ナ 物學 大 1 元 勢 來 ガ 世 私 界 目 ハ 天 = 對 性 張 シ 植 テ 意 物 F, ガ 非常 注 文 ì グ フ 必 = 葽 好 地 位 キ ナ 耆 7 デ w 7 力

ヲ ヲ U 占 逐 デ ٤ ァ メ テ 年 w 居 ヲ 追 w 力 フ テ 7 御 進 話 ル ス シ iv ッ 次 ` 第 ア jν デ ア 1 jν ۱ 今 御 本 承 題 知 = 1 ス 通 jν IJ デ = 先 r ダ w ガ チ 今 H

席

本

ŀ, H

我 n 英吉利 日 本 デ ハ ニ 蘭 百 西 モ Ξ 獨 百 逸 等 モ r 1 諸 w ŀ 國 云 3 ŋ フ 樣 ハ 種 ナ

本植物學界ノ世界 ニ於ケル地 ガ

出

ŀ

云

フ

Æ

面

H

本

力

ラ

其

材

料

ヲ

僎

給

₹/

X

=

ŀ

Ŧ

預

テ

大

カ

ガ

植物學界ノ世界ニ於ケ 'n 拙

行 用 深 夫 關 派 70 他 者 1 Ì 沂 ガ ぉ゚ ナ 材 グ 版 料 涂 仕 Ā タ ボ 獨 力 力 頹 = ガ ハ 事 研 樣 植 著 逸 ラ 圖 中 料 + 稒 w ガ 4 爲 非 Ť 究 物 ŀ B = 部 ナ 3 ・豐富 記 ケ 本 入: 1 植 ヲ ヶ ***** 物 テ 研 デ ッ 溫 書 Æ タ ₹/ N タ 北 ン 豐 書 ラ常 テ 究 等 米 タ ヺ デ Æ フ ۱ر 3 致 合 我 富 ァ 工, 1 ゔ゙ デ , Æ デ **≥**⁄ ŋ 貰 時 ァ ア タ デ 衆 N 土 デ 南 v デ ۱ر jν ۱د 1 國 產 益 タ ァ r ガ ァ フ モ w 12 , न 熱帶 其種 , 今 タ 事 デ + w 7 w ナ 1 v 植 グ 典 デ チ Ħ 實 ŋ 此 ۱۷ 力 ŀ ガ 10 ハ 名譽 等 ラ 其 7 古 ガ عـ ナ ν 物 類 = 接 從 出 泛 ラ 部 泱 1 1 ッ ガ ハ 屬 w ı ガ ハ 强 皆 早 ッ 紹 ン 殖 3/ 前 ν シ 邦 方 來 時 爲 テ 佛蘭 國 テ べ 介 テ ス 人 我 ク 工 = w E 索 價 邦 テ 述 植 樣 ż メ サ jν 力 内 來 ウ. 書 物 15 ラ 物 築 タ ガ = 1 西 べ ナ ガ 4 タ 植 孌 幾 西 テ 大 H = 植 デ 1 デ 1 **没百**圓 書 通 物 物ヲ フ 獨 泽 今 ۱۱۰ ァ Щ Æ * 本 ŀ ۱۷ タ 名 ラ 逸 發達 デ ÿ シ ナ ハ ガ ナ = ハ シ w = 研究 我 其 頗 ン 知 多 1 モ 7 ı 2 1 百 實際 終 彼 € ホ ラ 帝 ク 批 セ 物 jν * ス * 1 多 w w y フ 國 士 勢 ネ 種 w ホ゛ **≥**⁄ ェ v ガ v 彼 其 其 作 カ 1-= ŀ n 抽 ノバ 以 ハ ゝ ~ ŀ 結 露 植 其 併 Ŀ シ ハ ŀ ン ガ 7-ラ ッ 1 V ハ 努 有 傳 肥 植 果 同 物 ラ タ ı 2 西 ガ セ E 然 物 主 ヲ 臦 テ 得 ァ ボ 名 力 シ 爲 ヌ 1 ナ ェ テーフ 非常 氣 w w F, ŀ 公 ᅺ メ 土 ŀ w ボ シ 此 小 テ嵬 = 質 程 此 ŀ デ = ~ w 候 云 シ jν 見 樣 111 F テ テ 種 ナ フ す ガ ₹/ キ ガ p 順 氣 條 W 子 書 材 ス 數 Æ メ w タ 3/ 4 ラ 名 今 ガ 1 料 デ 候 伴 屬 タ ŀ Ŧ = モ 和 上 書 數 タ 屯 材 彼 ヲ 1 丰 ア 等 ハ デ Ħ 闎 Þ 蒐 旣 ı) , 共 デ jν ガ ァ 部 料 ッ ν ッ ポ テ居 デ 自 力 然 ズ ヲ 7 チ = 頹 = メ ガ テ = 等 記 出 ラ 充 テ ッ N 故 身 jν ラ 此 カーノ ナ 國 供 其 來 デ 分 ŀ = シ ガ 1 w **≥**⁄ 樣 力 3 テ 以 渦 ク テ 給 中 ア ŋ 4 = ケ 居 備 デ 前 ッ 書 廻 切 デ 我 #" ハ 3/ 4 N w 並 7 ッ デ゛ r3/ タ ケ w 邦 Æ 獨 我 1 其 植 即 デ ッ 掰 力 モ ν = 尙 逸 物 デ 日 y ١,٠ フ チ 即 テ 居 ヲ 自 其 チ 其 3/ = Æ 近 工, フ N 日 仕 彼 書 ラ 主 北 w 土 ŀ U 植 本 굸 事 朝 此 產 ナ ナ ŋ 植 フ 地 1,0 サ ッ 逸 w 鮮 寒 ク 植 ヲ 寸. 全 ヲ 天 物 Æ

上

=

述

タ

樣

Ħ

本

デ

始

メ

支

那

流

本

草

學

ヲ

P

ッ

テ

居

ッ

タ

ガ

德

Ш

末

頃

カ

ラ

蘭學

ガ

入

IJ

來

ij

其

V

ガ

H

ヲ

經

年.

成 ァ 物 ₹/ w ッ 然 前 w ァ テ Æ テ 払 w 多 ₹/ Н 居 デ 東 外 力 7 " 本 ۸, 洋 ッ ۸ ダ ١, タ ナ ٠, = Æ 醫 力 ゥ 於 其 其 力 今之 ź 者 テ ッ 間 割 # フ タ = 漢 譯 V 合 彼 中 在 ヺ 法 デ 等 テ = = 穿鑿 醫 H H ハ 材 半 標 本 本 料 藥 ٨ 孙 **≥** 本 テ 蒐 植 集 ٧, ハ ۱۷ 見 漢 其 物 座 集 薬 樣 敷 彼 jν ガ = 必 鋚 早 = 要 處 書 非 7 座 = 方 ガ 物 調 贈 常 ッ ァ テ ٧٠ ヲ べ ッ = 漢 ラ 居 w 奢 テ 奴 方 テ r 力 ₹/ ν デ 材 タ タ 'n **シ**/ ァ IJ ١ 料 タ タ ッ 材 云 ヺ ナ = 獲 デ 嵙 フ B ١,٥ ŀ 其 ヲ æ タ Æ 物 藥 7 集 1 ŀ 謂 ガ 劑 w 論 メ ハ タ 叉 ッ デ 中 ij テ 彼 7 面 Æ 筝 多 叉 Æ w = = 標 ハ = ガ 3 動 本 ゥ ィ 大 亦 毛 ヲ 云 1 1 物 1 右 拵 フ デ デ Æ = 素 ァ 礦 大 察 如 縅 物 + 因 考 1 Н 力 ١,٠ Æ ガ = = 植 存 便 本 ラ ス ナ ソ w シ 利 ッ 物 人 コ 樣 テ モ ナ タ カ 居 ア 邦 ラ デ = ナ 其 資 ッ ッ ŀ 質 學 ヲ テ タ 便 問 其 力 沭 シ 宜 旣 ヲ 名 ラ タ 1 Æ 譯 書 實 决 本

保 標 デ 次 負 ガ 詪 存 本 = īF 其 居 所 テ 番 感 Æ ŀ v セ ラ C 腊 今 全 中 名 藥 w ガ ン 盛 功 コ 極 ŋ 葉 日 = = ヶ V 帳 ヲ タ 7-, + タ ŀ × デ ハ ハ ラ 同 ラ ヲ 樣 ァ 程 論 ッ 多 テ 我 館 拵 ッ 廉 デ ズ v = ∇ 北 邦 ア 1 標 タ タ , w ガ 壆 植 1 本 タ 派 ソ 間 jν 物 デ 歐 彼此 者 継 ナ **≥**⁄ 此 ガ テ 多 所 學 ァ 理 樣 モ Æ 樣 發 此 鮮 w 本 ナ 1 1 謂 達 斯 苴 有 醫 藥用 3 デ 時 本 ク 學 草 ゥ ケ 樣 代 ハ 大 ハ 家 者 胚 云 學 w デ ナ ŀ 中 氏 我 フ 1 前 力 デ ガ シ ヺ 伊 邦 輩 テ ፇ 風 ガ ガ カ ッ 腊な 老 ラ w H 藤 學 動 タ 出 究 我 本 + 者 葉 其 此 此 v 植 等 介氏 後 ス 邦 ŀ 等 タ 礦 植 間 等 w 名 サ , 1 = 者 噻 藥劑 物 -)-引 本 ゥ ケ = 1 草家 續 品 者 ١,٣ テ ス = ٠, 決 關 大 之 ガ モ w 物 1 向 其 分 中 ₹⁄ **≥**⁄ v テ ŀ ガ テ 大 中 標 植 ヲ 碆 叉 研 フ 忠 植 丰 本 物 調 述 デ 其 究 製 學 集 何 ・ナ ν セ セ テ 者 書 研 ヲ 3/ ラ ヲ 方 ラ 物 究 或 言 最 和 デ ٧, = v w ナ 蘭 對 ヲ 出 ガ゛ ハ ッ ハ > ラ 著 **≥**⁄ 深 紙 版 テ 單 樣 ヌ 贈 直 述 ŋ = セ モ = ィ = 事 接 ス IJ Ħ. 包 ラ 小 ナ Æ 件 此 間 ッ IJ w 3 v 野 1 デ 進 或 接 タ 蘭 ズ 從 = ν 7 ŀ ガ 北 ۸, 本 Ш キ テ 兎 同 紙 草ル ヺ 草 ₹/ ガ デ 得 國 テ 書 本 木 角 ラト 居 詪 類番 草 大 タ ヲ 壆 調 ナ イ y Æ 1 ッ 或 デ 中 **V**. w ハ タ ヲ 杏 物 便 ン コ 玩 ハ 4 ス 其 宜 ŀ = ブ w デ 援 博 多 叉 同 ガ ν 人 = 窺 ヲ 力 其 助 標 物 4 ŀ ヲ 本 館 帳 ッ 辟 ガ Æ ハ 與 Ш 漸 w 面 タ 代

日本植物學界,世界二於ケル地

ヲ

累

ヌ

n

從

۲

段

4

ŀ

戍

7

ッ

Ħ 宇

Ħ

胢

榕菴、

飯

沼

総齋ナ

1.

ガ

w

=

F,

蘭學

ヲ

ŀ

シ

テ我

H

本

植

物

ヺ

研

究

次 出

生

長 及

夕文政

五 基

年(西曆一千八

百二十二年

」ヲ公

=

シ 3

タ是

 ν

人へ向ファ純

植

物學

ラ初

聲

ゴヲ が抑

揚

ゲ Æ

タ時 我邦

デア

jν

其

レニ

次 JE.

デ

本植物

學界

(ノ世界

かか

Ŧî. 年 4 Œ. 大 勢ヲ 文政 物學 西 ガ タ 洋 加 朋 字 Ш タ 幇助 格卷 種 Ť 流 治 十二年(西暦一千八百二十九年)ニ伊藤圭介ノ「泰西本草名疏」出デ叉天保四 Ш ソ 叫 IJ Ш コ 4 = 教育 更 ナ Ź ノ植物學 シ デ) ダ劈頭 タ其レ ッ 西 = 菴 植學啓原 佛學 テカ 洋流 ヲ ガ ・受ケ 和 書ヲ著譯 ラ カ 第 蘭 グラ間 獨學 純 タ ハ 一ノ書デアル _ガ公ニナッテ段 植物學 人デ純 急 植物學 ヵ 屯 = ナシ書 西洋 參 ナ 加 ク世 書ヲ譯 Œ 嫩芽 植 肆 **≥**⁄ 即 物學 來 學問 ハ之レヲ出版 明 チ是レ シテ ガ忽 .,, 子ヲ明治 治維 タ .ガ盛 4 明治 .始メテ「西説菩多尼訶經 ボタニカ ボタニカ ŀ ガ ン 新 純 政 = 1 植 我邦デ開闢以來始テ純 天地 シテ 物學 府 ナリ慕政時 ソレヲ學界ニ 次第ニ教科 ŀ ナッテ舊殘 進歩ヲ見タ 代ニハ

ŀ

シ

> テ學校

=

植物學ヲ入レル様ニナッテ

供給

≥⁄

タ

蘭學

バカ

y

デア

ッ

タ

モ

ノガ維新前

後ョ

リ英學 ア居

方學

ノ本草學

ŀ

新

興

ノ植物學トガ轡ヲ駢ベ

次

=

飯沼

ノ「草木

圖説」ガ現ハ

レテ盆

一々其

ッ

年(西曆一千八百三十三年) =

宇

行 發 月 物館 之 タ ナ 植 物 事 始 サ 觀 ν , 前 二對 物 動 ス ガ = × ァ 凤 身 物 , 教授 金 ٨ Ý ッ シ デ テモ テ天産 アル 石 ß 故 其 奴 掛 伙 矢田 天產部幹部 カ Æ v 故其 ガガ主 出 圖 シ 今日 部 B 來 اد 又植 皆此 部 良 ガ 合博 其 デ ノ博物館 ŕ 博 中 物 = Ė 物局 人々 ッタ即 土 ハ勢力 分 科 デ 1 、ハ非常 ŕ 人物 美術 表 J ァ チ動 ッ iv ブ タ 物、 田 出 人 歷 此 作ッテ文部省ガ之 ニ之レニ骨 來 ガ 史 十年頃カラ受持 肼 一劳男氏 天產部 植 ガ重 テ 孙)此等 物 = ナ :ラ折 鑛物 東京 デ同 ノ主 w 方面 モ 腦 ガ重 ッ , 二博物 ラ出版 加ヲ占 タ明治 ŀ タ 基 功 ナ ナ レテ之レ 績 ーメテ 礎 w リ天産物 局 ヺ ₹/ Ł モ ガ 居 誠 築 タ 车 j ァ デ其 其 頃 ヲ東京大學(今ノ東京帝國大學)デ講義 ィ ッ ッ ヘウチ タ當 タ博 ß 杒 ハ П 少 V メ テ 本 チ 物局 デ 時 = ガ 小 盛が 植物學上 r デ ŋ 學校 產 植 -ト云フノハ今ノ東京 物等 部 \mathcal{F} ッ 此 テ居ルガ當時 博物 テ美術 爲 術 博 此 物 語 災學 學 居 歷 解書 ガ 史 Ŧ 如 間 入 敎 附 博 斯 " 育 帝 屯 出 タ 庸

時 入

述

局

テ

國 =

愛

ラ

所

=

ァ 徒

ズ =

又將

來 1

勃 大

趣 勢

レザ

我

國染 ラン

料

製造 ラ憂

工業 ۲

ガ

國 製

產 化

天 璺

然染料 ス

> 利 嵙

用

ヲ 3

我

ヲ

恣 泱

事

テ

國

的

工

染

ヲ賞 抑

角

ス

ス

w

ガ

如 ヲ

キ事

r n

ラ

_\\ⁿ 以 3

是

 ν

愛國 ラ ラ

精神

悖

w ス =

所 べ 後

業

+

y

我國

獨逸

ŀ

國 家 外

狀

ヲ

異

 ν

バ

人工染

料

如 制

#

Æ

單 慾 ıν

尾

附

€/

テ己

ヺ

顧

ズ

世

界

ヲ

奏シ 協 ヲ

t'

朝

世

輧

近

我

邦

=

於

ヶ

w

染

織

業

1

進

ル

發

達

ハ

實

=

顯

著

ナ

w

ŧ

j

=

3

テ

世

界

的

市

場

=

於

テ

敢

テ遜

ナ

*

=

至

v

y

丽

€/

テ

產

ヲ

興ス

ŀ

ħ

浼

科學

利 講

用

ヲ ザ

ナ

ŋ

國

狀

墜シ r 樣 w 7 = 引 朋 ッ Þ 治 力 、ガ之レ + 博物館 年. 頃 = 始 叉 ķ シ 方 テ ・テ大學 大學 ハ 館 長 デ 1 ガ 交替 方ノ 本 式 植物學 3 = テ館 純 植 , 物 ٠, 歲 方 學 針 月 ガ變リ 講 ŀ 共 義 = ヲ · 且 官制 進 ス 步 w 3 樣 テ Æ = 篴 改 ナ = 7 ッ 今日 ッ テ タ 生 こノ發達に 等 氣 ア 結 w 果天產 學 ヲ ナ 風 ス 年 部 = ヲ 至 ハ忽チ 逐 ラ ッ タ 漲 其勢力ヲ ギ (未完) jν 方 失 デ

料 植 物

信 四 郎

篠

崻

界的 輕 旣 硑 テ = y = 今 究旺 ιĎ 大 3 = 視 €/ 然リ 血 IJ 罪 戰 日 ₹/ リヲ 旣 , 感 ッ 7 瀏 名聲 注 國 ラ 勃 ナ ` 實現 家 ガ ァ w ズ 發 者 ヺ 國 ŀ w ン ス 耋 愛 國 ۱V セ = = w 田 益 ラ ス ァ ァ シ P テ ラ ラ 折 ŀ 4 ス w ヲ べ 良民 併 角 ズ ズ 羸 キ P 發 ŧ w 理ナ 例 達 ア 是 天然染料 チ タ 得 jν ヲ v セ I y アラバ 余 染 w A ルしヨ 果 我染 料 jν 1 默 セ ハ = リア 乏シ 天然染料 觀 誠ニ羨望 w **≥**⁄ 織 哉獨逸國 難 業 w 力 # モ ハ = 其 外 大 __ y 事 需 國 打 1 1 ン 輸 至 民 崩 製 ナ 墼 しヲ 化學 = = 入 y ヺ ۱ر 之ヲ 製 ラ防 現代 堪 蒙リ ハ 此 的 工 ス 外國 ザ 理 遏 ラ v = 人工染料 、恐慌 事 想 於 シ w ラ新 テ染 產 ナ ガ \mathcal{F} y 發 y = ヲ 然 仰 眀 キ 料 ヲ 來 = 化 重 IJ セ 而 ギ 工 セ 學 業 ŀ ラ 用 IJ **≥**⁄ 年 雖 テ 的 最 是 ν 4 **≥** 此 · 莫大 内 1, テ Æ ν Ĺ $\hat{\mathbf{I}}$ 淮 理 他 ŧ 地 染 万 我 來 想 步 ナ 國染 豐富 料 ヲ 約 ハ jν セ I ヺ 輸 賴 八 w 織 業 + 創 ٧٠ ナ ₹ 業 家 製 獨 年 テ ヲ w 家妄 逸 天然染 間 自 **≥**⁄ ŀ ナ 以 化 セ + 給 奴 テ ŋ 彼 力 國 國 獨 料

染料ノ植物